

ぼらっと



発行元 雫石町ボランティア活動センター
〒020-0541 雫石町千刈田82-2
雫石町総合福祉センター内
☎:692-2230 FAX:691-1140
e-mail/shizukuishi-vc@shisha.or.jp

Q. ボランティア活動センターって どんなことしているの？



ボランティアの 募集・マッチング

ボランティア活動に関するあらゆる相談や
情報提供を受け付け、「こんなことができる！」「
こんなボランティアをしてみたい」など、ボラン
ティアをしたい人と、ボラン
ティアを必要とする
人や団体、施設と
のマッチングを
しています。



ボランティア活動の 企画・仕組みづくり

地域の問題や課題に対して、ボランティア
活動の企画や、活動の仕組みづくりをしてい
ます。

例えば、小学校での福祉教育講座プログラ
ムの提案や、地域のふれあいサロン活動の推
進、被災地へボランティア

バスの派遣など、
企画は多岐に
わたります。



4つの 役割

ボランティア 活動のサポート

ボランティア活動をしやすいよう、さまざま
なサポートをしています。

- ・ ボランティア団体同士の交流や連携の仲介
- ・ ボランティア活動に必要な資機材やレクリ
エーショングッズ等の貸し出し
- ・ スキルアップのための研修会などの開催
- ・ 情報紙「ぼらっと」やHP、Twitterで最新
情報の発信&活動PR など

ボランティア保険 の推進

活動中の事故やさまざまなリスクに備え、
安心してボランティア活動を行っていただく
ために、ボランティア活動保険や、行事用保
険への加入を促進しています。

また、万が一の際は、保険金の請求手続き
にかかる各種書類の準備など、
手続きのサポートも行なっ
ています。



新しくふれあいサロン オザシキ 「OZASIKI」ができました!!



↑初回だった4/22は、「かまやき」を手作りし、遊びにきた地域の方々に振舞われていました。『懐かしいお菓子を作ったり、昔話で盛り上がったたりできるのが楽しい〜』と会員さん。

郷土菓子“かまやき”

小麦粉&もち米粉の生地にクルミや黒砂糖が包まれています。鎌の刃に形が似ているから、「かまやき」なんだとか(^_^)



今年4月、西山の八区行政区内に、ふれあいサロン「OZASIKI」が誕生しました。

今回のサロン立ち上げは、2018年に閉店した同行政区の旧井上商店(プチマート井上)の店舗を利活用するアイデアから生まれたんだそう。

ふれあいサロン「OZASIKI」では、現在12名の方が、毎月第4土曜日10:00~13:00に活動されています。

これからの活動として、手作りおやつやランチを食べながらのお茶会、昔遊び、小物の製作など、会員さんがやりたいことを見つけながら楽しく集える場所づくりを行っていくとのことでした。

近隣にお住まいの方は、ぜひ、お立ち寄りください。

「サロンの立ち上げについて聞きたい」など、興味のある方は、お気軽に当ボランティア活動センターへご相談ください。



オキガル カフェ OKIGARU Café ~新たな集いの場オープン~

住民同士が気軽にふれあい、交流する場をつくる、いわゆる「地域の居場所づくり・集いの場づくり」が全国各地で広がっていますが、雫石町社会福祉協議会でもこうした取り組みを進めています。

その一環として、“だれもがきがるに集まれる”、という意味もこめて、新たな集いの場「OKIGARU Café」がオープンしました。

OKIGARU Caféは、参加者が思い思いの時間を過ごせる、気軽な交流の場です。

どなたでも大歓迎です☆

新しくできた「集いの場」に来てみませんか??



お茶飲みをしながらひと笑い♪

開設日時：毎月第4木曜日10:00~12:00
(年末や祝日等にあたる場合は、開催日を調整します。)
開設場所：雫石町総合福祉センター(町役場となり)